

UP50N-50H-W9-D0

最大50 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、[このページを確認してください。](#)

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加・4つの異なる冷却モジュール

超高損傷閾値

平均出力密度100 kW/cm²

超大型アーチャ

最大ビームに最適な、直径50 mmの効果的なアーチャ

シリーズの中の最高エネルギーーディング

最大500 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての較正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)

仕様

測定性能

最大平均出力(連続)	50 W
最大平均出力(1分)	85 W
ノイズ等価出力 ¹	5 mW
スペクトル領域 ²	0.193 - 10 μm
標準上昇時間 ³	3.5 s
出力較正不確実性 ⁴	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

- 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
- 較正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
- 予測付。
- 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーーモード)

最大測定可能エネルギー ¹	500 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.25 J
最小繰り返し期間	11.1 s
最大パルス幅	467 ms
エネルギー較正不確実性 ³	±5 %

- 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
- 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
- 単発エネルギー較正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	100 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1.1 J/cm ²

- 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
- 1064 nmで、7 ns, 10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

冷却

対流(放熱板)

開口直径	50 mm
吸収材	W
寸法	89H x 89W x 109D mm
重量	0.93 kg
注文情報	
UPSON-50H-W9-D0	200884
UPSON-50H-W9-BLU-D0	203679
UPSON-50H-W9-IDR-D0	203373
UPSON-50H-W9-INT-D0	203061

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積り依頼

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探し下さい